

湖西市「職住近接」のまちづくり について

2022年3月1日

愛知大学地域政策学部

菊地 裕幸

「職住近接」のまちづくりとは？

- 湖西市の現状

- 昼間人口 > 夜間人口
- 働く場は市内に多く存在するものの、市外から通勤する人が多く、市内に住んで通勤する人は相対的に少ない



- できるだけ多くの人が市内に住み、「職住近接」となるようなまちへ = 「職住近接」のまちづくり

なぜ「職住近接」なのか？

- 1) 人口の維持、地域社会の活力の維持
- 2) 昼間人口 > 夜間人口により、資金流出、市に税収が入らない
(=スピルオーバー効果)
- 3) 多くの人に移り住んでくれるまち
= それは「暮らしやすく、魅力あふれるまち」の証左

なぜ「職住近接」となっていないのか？

- 1) 隣に政令市(浜松市)、中核市(豊橋市)が存在
- 2) 相対的に劣る利便性
- 3) 湖西市に魅力を感じない？知らない？
- 4) その他

湖西市の特徴

- 全国有数の工業都市（製造品出荷額等第27位（「2020年工業統計表」））
- 全国有数の財政力（財政力指数1.05（総務省HP「令和2年度主要財政指標一覧」））
（令和3年度は普通交付税交付団体へ）
- 歴史・文化・自然・食の魅力が満載
- ほどよく便利で、ほどよく田舎
- 子育て支援、医療、福祉の充実
- 上下水道、し尿処理等の生活インフラも計画的に整備、相対的に低廉、堅実、広域連携
- 移住定住施策を積極的に推進
- 浜松市や豊橋市と比べると、利便性は相対的に劣る？
- 働く場は相対的に多いものの、男女比率は女性が低い、等々

湖西市産業・雇用構造の特性・宿命

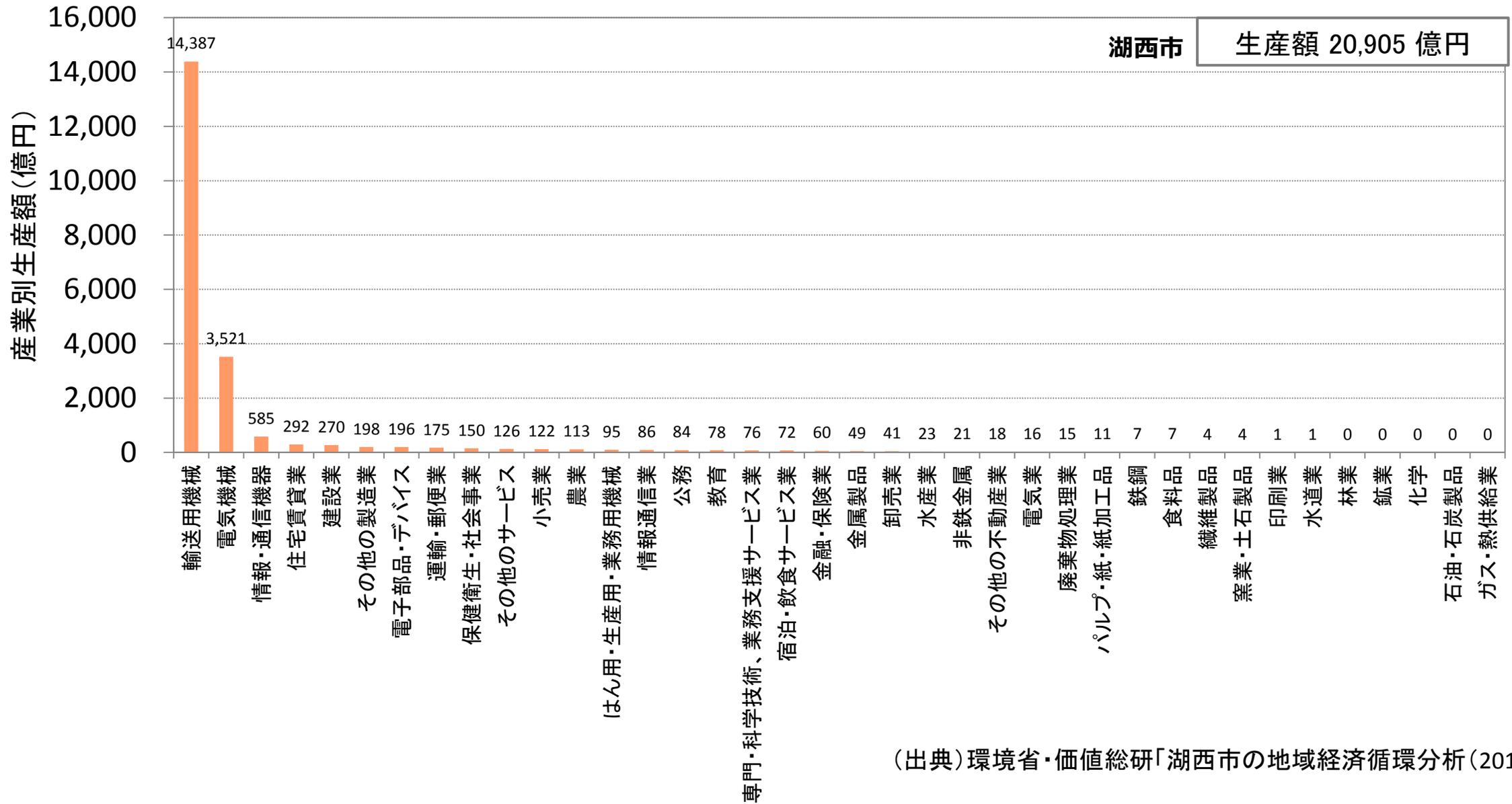
- 湖西市の中心産業は自動車関連産業



雇用創出・所得創出・税収創出
湖西市の経済的基盤の源泉

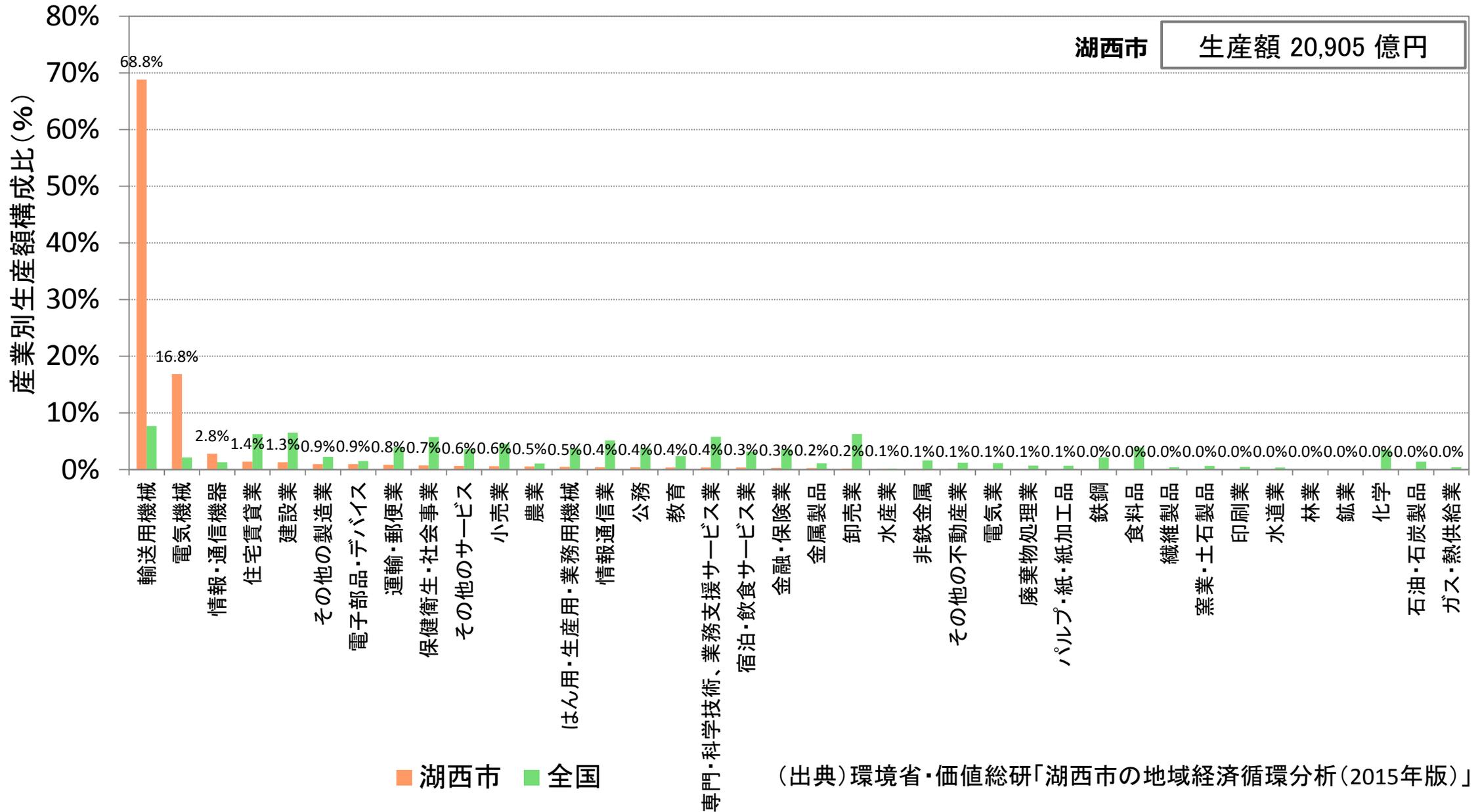
- その一方で、湖西市の経済・雇用動向は、輸送用機械器具製造業（および電気機械器具製造業）に大きく左右

湖西市における産業別生産額(2015年)



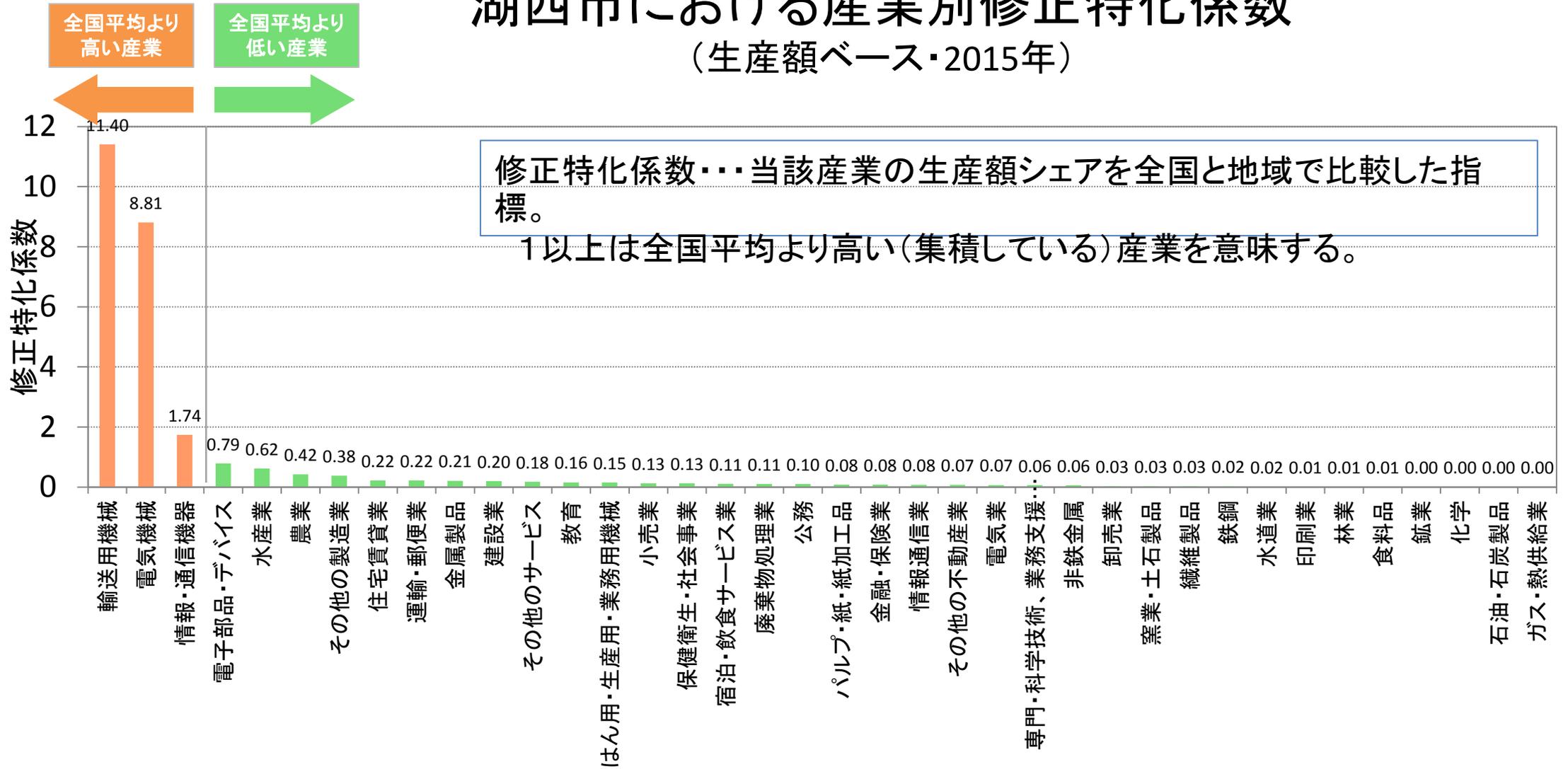
(出典)環境省・価値総研「湖西市の地域経済循環分析(2015年版)」

湖西市における産業別生産額構成比(2015年)



(出典)環境省・価値総研「湖西市の地域経済循環分析(2015年版)」

湖西市における産業別修正特化係数 (生産額ベース・2015年)



(出典)環境省・価値総研「湖西市の地域経済循環分析(2015年版)」

- 自動車関連産業は、男性従業者は **多い** が、
女性従業者は **少ない** 。

- 産業別従業者の男女比

- ・製造業全体 2.52:1
- ・輸送用機械器具製造業 5.74:1

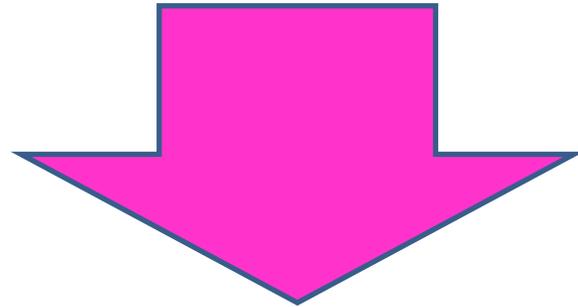
- 湖西市製造業全体の男女比 5.18:1

(参考) 男女比格差の大きな産業

1. 石油・石炭製品製造業	9.96倍
2. 鉄鋼業	9.11倍
3. 輸送機械器具製造業	5.74倍
4. 非鉄金属製造業	5.06倍
5. 木材・木製品製造業(家具を除く)	4.81倍

(以上「2020年工業統計表」より)

- 自動車関連産業従業者の地域密着度（特に大企業）
- 従業者（特に市外からの通勤者、外国人）は地域への愛着を感じているか、地域とのつながりはどの程度あるのか？



産業、雇用、男女の多様性に限界
地域とのかかわり、つながり

湖西市の魅力をさらに高め、「職住近接」を
実現するには？ 一個人的・主観的提言

1. 既存の産業・雇用について

- 湖西市の基盤産業は自動車関連産業 → これは所与
- 従業者（特に市外からの通勤者、外国人）の湖西市への愛着を高めるには、どうすればよいか？
- 従業者（特に市外からの通勤者、外国人）・事業者にもっと地域とつながってもらうには、どうすればよいか？

よそ者から関係人口へ

多様性の深化

2. 多様な働き方・生き方

- 自動車関連産業以外の産業・雇用を創出できるか？
- 女性・若者の意識・価値観は確実に変化
- 利便性より自然・地域とのつながり、人とのつながり
- 地域貢献・社会貢献・自己肯定感
- デザイン、アート、食、環境・・・

「職住近接」に加えて、「仕事を通じた生きがい回復」
のための環境づくりを！

3. 長期継続でやり続ける！

- 今の政策（「職住近接」のまちづくり）の方向性は間違っていない！
- 今の政策を地道に、着実に推進し、「住みたい」と思う人、「魅力的なまちだ」と思う人を増やす！
- 市民の自治力のさらなる向上
市民協働、自治会、NPO、若者議会等々
- 女性・若者へのさらなる支援 = それは「社会的投資」
厳しい生活を強いられている人、将来不安を感じている人、絶望に打ちひしがれている人、等々

今の湖西市の魅力・個性を失わせることなく、
新しい魅力・個性を創造できるか

4. どのような状態であれば“魅力あふれるまち”と言えるのか？

- 女性が元気なまち
- 若者が元気なまち
- 壮年者が元気なまち
- 高齢者が元気なまち
- みんなが元気なまち

「元気」というのは、地域に愛着・誇りを持ち、地域とつながり、地域に貢献し、生きがい・自己肯定感が感じられること！

まとめ

- 持続可能な社会へ向け、経済社会構造、人々の意識・価値観は今後、確実に変化
 - ・一極集中型から多極分散型へ
 - ・多様な地域資源を活かした多様な働き方・生き方
 - ・「金銭至上主義」「自己中心主義」から、つながりによる「生きがい追求」「地域貢献」へ
- これからの社会動向を一步先取りし、多様で持続可能な湖西市へ！

「ひと・自然・業(わざ)」がつながり
未来へ続く わがまちKOSAI